

# 荻窪教会会報「つのぶえ」

## 2024年クリスマス・メッセージ

〈2024年クリスマス・メッセージ〉  
その名はインマヌエル

龍口 奈里子



〈カット・杉本功雄〉

マタイによる福音書第1章18〜23節

マタイによる福音書には旧約聖書の預言がイエス・キリストの出来事を通して実現したことが繰り返し語り返して語られています。とくに1章を読むと、主イエスの誕生がイザヤ書7章に預言されたことが実現したと記されています。

「見よ、おとめが身ごもつて男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。預言者イザヤは当時のユダの王アハズの元に赴き、恐れずに神に従いなさい。そうすれば、アラムとイスラエルの侵略も決し

て成功することはないだろうという神の預言を伝えました。アハズ王はこの預言を拒みますが、これに対して、預言者イザヤは「インマヌエルという名の子が生まれる」というしるしを告げるのでした。インマヌエルとは、インマヌ（われらと共に）とエル（神）を組み合わせた名前です。クリスマスの意味はまさにこの「インマヌエル」に尽きます。

イザヤの預言からおよそ700年後、この名前を命名した父ヨセフの役割は、母マリア同様どれだけ大きなものであるかと思わされます。ヨセフは神のお告げにただ応えていく中でマリアの夫となりその子の父となっていくのです。

もしヨセフがお告げに耳を貸さなかつたならば、おそらくクリスマスが出来事は始まっていなかつたでしょう。イエスの誕生によって、ヨセフとマリアが、貧しい羊飼いが、外国人の学者たちが、老人のシメオンとアンナがと、幼な子のところに一人、また一人と集められ、繋がってゆくのでした。

その出発点は、父ヨセフが神の

お告げに従い、律法よりも命を優先するという決断をしたからだだったのでした。

今年、アメリカの大統領選挙でトランプ前大統領が圧勝で再選されました。彼は以前、メキシコや南米の移民を排除する政策を掲げました。しかしアメリカもまた、イギリスから逃れてきた移民をルーツに持つ国でありました。イングランドからオランダに逃れて、やがてアメリカ大陸へと渡ってゆき、そこでネイティブ・アメリカンの人たちの援助を受けて自立していったのでした。でも今は自国を優先し、隣国の苦しんでいる人を受け入れない国へとますます舵を切っていくことでしょうか。

私たちはどうでしょうか。イエスの周りに集められた人たちの輪の中に私たちはいるでしょうか。自分たちの手の先に一人、また一人と隣り人が繋がっていつていていでしょうか。主イエス（インマヌエル）と共に、隣り人と共にある世界へと広がってゆきますようにと祈りつつ2024年のクリスマスを祝いたいと思います。